

北山エリア整備基本計画等に係る説明会 質疑回答(11/9 ルビノ京都堀川)

	意見・質問	回答
1	<p>1点目に今年度の委託業務の公募時に公表された資料では、アリーナが地下1階・地上3階の20mの建物になると記載されているが、これはいつ決まった内容で、どのようなプロセスで作成されたのか。</p> <p>2点目に1万人規模のアリーナの建設費はいくらを見込んでいるのか。多機能かつ高機能にすると、その分ランニングコストも高額になるのではないかと。</p> <p>3点目に大学の体育館にもかかわらず管理・運営は民間が行うということで、大学や学生が使う際に使用料が取られ、教育機能は後回しになったり、使用料等が上げられたりするのではないかと危惧している。安全な体育館や学舎整備を早期にさせていただきたい。この間、要望してきた弓道場の施設がアリーナの計画には含まれていないことについても説明いただきたい。</p> <p>4点目に2千人しかいない大学に1万人の観客が来るのはおかしいと考えているが、工事期間中も含めた動線についてどう考えているのか説明してほしい。防災機能とあるが、備蓄庫等を確保できるのか、学生や教職員が帰宅困難になった時に使用できるのか、ということを見ると高機能な施設は不要である。</p>	<p>1点目の委託業務の公募時の資料については、たたき台として事務方が作成した基礎検討資料であり、委託業務の内容は、先行事例や他府県事例を調査し、必要な諸室構成や規模、収支シミュレーションなどの検討をしているところです。</p> <p>2点目の建設コストやランニングコストについては検討中であり、現段階でお示しできる中身がない状況です。</p> <p>3点目、4点目の大学から要望いただいている施設や防災機能等の検討も進めているところであり、今後大学に対して改めて説明させていただきたいと考えております。</p>
2	<p>1万人のアリーナや植物園を公園化する計画はMICEに端を発している。北山エリアで国際的なビジネスイベントであるMICEをやることで、東京資本や外国資本の言いなりになるのではないかと。</p> <p>京都の文化遺産を企業の儲けのために利用する政策になっており、植物園がMICEのために使われたり、出入口を増やすことになったり、アリーナの動線になってしまうことも危惧される。</p> <p>本日の説明会でなぜMICEという言葉の説明しなかったのか。本質を隠すために説明しなかったのではないかと。</p> <p>京都市の規制では、この地域は第2種中高層住居専用地域であるので、宿泊施設やアリーナを建てることはできない。最終的には京都市の都市計画審議会の了解を得る必要があるが、京都府はいつ都市計画審議会に計画書を出すのか。</p>	<p>MICEについては、京都府の総合計画にも位置付けており、京都府や京都市及び周辺には、多くの外国人の方が来られています。</p> <p>総合計画のイメージをもとに、国際都市としての流れでMICEを入れていきます。</p> <p>ミーティング、インセンティブ旅行、コンベンション、展示会等の総称としMICEという言い方をしており、海外から来られた方に京都のよいところを見ていただくという発想として総合計画でMICEという言葉を使っており、北山エリアもその一つとして考えているところです。</p> <p>大学の共同体育館は、多くの外国人に来てもらうことが目的ではなく、あくまでも大学生のための施設であり、国際的なスポーツ等もできるように検討しているところです。</p> <p>MICEが中心ではなく、各施設をどうしていくのがよいかという視点で検討しているところであり、ご理解いただきたいと思います。</p> <p>都市計画の制限があることは認識しておりますが、現在はアリーナの規模等を検討しているところであり、手続きの時期等も決まっておりません。</p>

	意見・質問	回答
3	<p>植物園100周年に向けた取組の方向性に京都府の考えが表れている。植物園のさらなる魅力向上に記載されているのがビジターセンターやショップ、カフェ、イベントであり、すべて本来の植物園の機能ではない。教育・学習・研究及び希少植物保全に向けた機能強化が魅力の向上と切り離されているが、本来こちらに魅力があるのではないか。</p> <p>観覧温室の建替えは本来は希少植物保全の項目に入るべきではないか。植物園の綺麗さに着目して、ショップ等の商業的に人を呼び込むことが基軸になっている。本来の植物園の素晴らしさの部分に着目していない。</p> <p>説明資料の中で、「バックヤードについて、必要な機能・面積を確保し、植物園の植生や環境・景観の維持について最大限配慮」とあるが、バックヤードの位置すら示されていない。バックヤードの充実と職員の拡充をすることで本来の植物園の魅力を高めるようにしてほしい。</p> <p>計画には本来の植物園機能を高めることが書いていないので、計画は全面的に撤回し、植物園や北山エリアをよくする施設を職員の声を聞きながら、私たちと一緒に作ることを望む。</p>	<p>説明のイメージ図の中で植物園の重要な機能を持っているバックヤードがしっかり表示できていないことで不安を与えているところがあり、お詫びいたします。</p> <p>このイメージ図は最大限の整備の可能性をお示したものであり、今後整備内容の具体化をしていく中で、現場の意見等もお聞きした上で、バックヤードについては必要な機能・面積は残していきたい。植物園の植生について配慮しながら、今後の具体化の作業に取り組んでまいりたいと考えております。</p>
4	<p>北山エリア整備基本計画は、京都府ではなく委託先の外国資本のコンサルタント会社が作成したので、カタカナ言葉が出てきたり、暖かみのない計画になっていたりするのではないか。</p> <p>どこのコンサルタント会社に委託されたのか。また、随意契約だったのか。</p> <p>この計画は現知事の就任後であり、構想を進めているのは知事であると理解している。シアターコンプレックスと併設する賑わい交流施設として、ホテルを作ることを意図的に隠しているのではないか。京都市内でホテルができない場所に色々な策略でホテルが建った例もあった。</p>	<p>基本計画の策定業務は公募型プロポーザルにより発注し、あずさ監査法人を選定したところであり、当法人は外資系のグループに属しています。</p> <p>コンサルタント会社へ委託している業務は、あくまで類似事例や先行事例の調査や、それに伴う収支の検討等であり、基本計画の内容については、有識者による専門家委員会に相談して原案を作成し、議会説明、パブリックコメントを実施しながら、策定したところであり、コンサルタント会社に丸投げをして作らせたというものではありません。</p> <p>総合資料館跡地については、劇場を中心として展示スペースや芸術を創作するためのスペース等の整備を明確に打ち出しております。</p> <p>その上で、劇場だけではなく、このエリアにふさわしい賑わい交流機能を併せて作りたいと考えております。例示として、コンベンション・宿泊・飲食といった機能を持たせて、文化施設やエリアに立地する周辺施設と連携することで、このエリアを活性化し、より魅力あるものにしていきたいということから設定しているものです。様々な可能性がある中で、提案をいただきながら、このエリアに一番ふさわしいものを選んでいきたいと考えており、ホテルありきで計画を進めているものではありません。</p>
5	<p>検討される中に生態系という考え方も加えていただきたい。</p> <p>鳥や虫が好きで、植物園や鴨川によく行くが、植物園西側の林は鴨川に来る野鳥の住処になっており、無くなると生態系が崩れてしまう。植物園は自然を楽しめる場所であり、植物を見るだけでなく、小鳥や動植物、昆虫を見るための貴重な資源になっているので、それを壊すような建築は止めていただきたい。植物園や鴨川などの素晴らしい自然があるからこそ、京都に住みたいと思っているので、魅力を無くさないようお願いしたい。</p>	<p>今回の計画は、植物園のよさを残しながら、さらに魅力を引き出していくという観点からの計画であり、決して植物園を悪くするつもりで出したものではありません。</p> <p>鴨川沿いの樹木については、京都市の風致地区条例でも保全を求められており、その枠の中で施設の整備を検討してまいりたいと考えております。</p>

	意見・質問	回答
6	<p>3月に府大で行われた学生のワークショップでも同様だったが、計画の枠組みだけがあり、中身については検討中とし、住民の意見を聞きながらやると言うものの、これでは意見を聞いていることにならず、全面的にまずは白紙に戻し、それから皆さんに意見を聞くことが大事だと思っている。府大生のワークショップにおいても、学生の間からかなり不満が出ていたことはお伝えしたい。</p> <p>京都府がこの説明会を出発点として捉えているのかを確認したい。また、建設時の工事車両がどこを通るのか、工事期間はどれくらいか。クラブボックスは潰されるのか。</p>	<p>様々のご意見をいただいております、検討はしているが、なかなか進んでいないというのが実際のところ。皆さん方のご意見をお聞きするのは今回が初めてであり、今後ともご意見をいただく場が必要であると感じています。</p> <p>ただ、この基本計画は、策定過程で議会に提出し、パブリックコメントでもご意見をいただき、取り組んでいるところであるため、ただちに白紙撤回するのではなく、これまでに頂戴した意見も含め、引き続きご意見を頂戴しながら、今後とも皆様方と一緒にやっていきたいという意味合いにおいて、出発点であると捉えております。</p> <p>建設期間や工事がいつからスタートできるかなどについては、まだ何も決まっておらず、具体的には申し上げられないところです。</p> <p>クラブボックスについても、現在、大学と大学政策課でやりとりをしているところですが、クラブボックスが必要であるということは認識しており、今の場所に整備するのか、移転するのか等については今後検討していきたいと考えております。</p>
7	<p>植物園整備検討に係る有識者懇話会（仮称）の委員の構成案で植物園関係が大きく書かれているが、植物園関係の委員の数が多ということか。経済や経営の方が多くなると検討の方向が違ってくる。まちづくりは植物園と離れるような気がするが、人数バランスはどう考えているのか。また、有識者は誰がどのように選定するのか。府民から推薦があれば、入れてもらえるのか。</p>	<p>懇話会の人数構成については、まだ検討段階ではありますが、説明資料で表現しているとおり、植物園関係者を人数的にも一番多く設定したいと考えております。</p> <p>委員の選定については、幅広くご意見をいただきながら最終的には知事とも相談して決めていくことを想定しております。推薦等、どのような選び方をするのかについては今後検討してまいりたいと考えております。</p>
8	<p>質疑に対して、予定やイメージ、まだ決まっていないという回答が多い。決まっていなないのであれば白紙撤回してほしい。</p> <p>専門的な質問について、植物園の意見を聞きたい。</p>	<p>本庁との協議の中で、植物園側の意見も伝えているところですが、これからも協議が続いていくので、本日のご意見や現場の職員の意見も含めて、検討していきたいと考えております。</p>
9	<p>周辺は閑静な住宅地であり、夜は静かである。現在、植物園の北山門周辺にレストランがあるが、時々イベントで騒音がある。指導はしてもらったが、騒音問題で引越された方もいた。</p> <p>施設が増えて夜遅くまで賑わうと、上賀茂や下鴨地域の住環境が変わるのではないかと心配しているが、住環境についての配慮については、どのように考えているか。</p>	<p>北山通沿いのイメージとしては、今の植物園の北山門周辺のような施設を考えているところです。周辺は閑静な住宅地であり、お住まいの方々に迷惑をかけないように留意が必要であるのは重々承知しております。仮に事業者が入ってくることになれば、その辺りの配慮を指導していくことになると考えております。</p>
10	<p>コロナ禍の中で、税金が払えず苦しんでいる人が多くいる中、なぜこういう計画が出てくるのか。税金の使い道として疑問を感じる。</p> <p>説明で財政的なことは示されなかったことは問題だと思う。</p> <p>この計画を現場の職員はどのように受けとめているのか。賑わいも大切かも知れないが、この場所ではなく、この時期ではないと思うので、考え直していただきたい。</p>	<p>植物園の歴史も含めて現場職員からの意見は、これまでから本庁との協議の中で共有しており、これからも伝えながら進めていきたい。また、計画にある図はイメージであり、具体的には今後内容を詰めていきたいと考えております。</p>